

第97回 科学技術部会	資料1-1
持ち回り審議	

平成28年度 厚生労働科学研究費補助金 4次公募課題(案)一覧

研究事業名	研究課題	求められる成果	予算 (千円)	課題 数	研究期間 (年)
健やか次世代成育総合研究事業	突然の説明困難な小児死亡事例に関する登録・検証システムの確立に向けた実現可能性の検証に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> ・全国で実施可能な情報収集のための調査票の作成 ・登録する病態の分類方法及び予防可能性の評価基準の作成 ・登録項目の妥当性、死因及び予防可能性の検証 ・登録・検証システムの実施可能性の評価 ・モデル的取組を通じた登録・検証システムの効果的運用のための連携体制の確立 ・上記調査票や基準のエビデンスレベル(評価指標等の信頼性・妥当性、介入の効果等)を示す資料(研究班が作成した原著論文、研究班で収集した論文集等)等 	5,000	1	3
難治性疾患政策研究事業	領域別基盤研究分野	指定難病およびその関連疾病を含む担当疾病について、関連学会と連携したオールジャパン体制を構築し、診療提供体制の中核を担い、さらに、臨床調査個人票や診断基準・重症度分類等に関する情報提供、診療ガイドラインの普及・啓発等を行う。	2,000～ 5,000 (計28,000)	8	2
	横断的政策研究分野	<指定難病制度の公平性を担保するための研究> <ul style="list-style-type: none"> ・指定難病の増加等に伴い、各疾病間での診断基準や重症度分類の整合性・公平性の担保が大きな課題となりつつある。指定難病制度を各研究班単位ではなく横串で俯瞰することで、公平性を担保した難病施策を継続するためのデータを成果とする。 	10,000	1	2
		<指定難病制度の普及・啓発を進めるための方法論を開発するための研究> <ul style="list-style-type: none"> ・指定難病に関する普及・啓発(パンフレット、HP等)の実態把握 ・実態を踏まえ疾患群や関連学会別に効果的に普及・啓発するための方法の開発 	7,000	1	2
		<小児慢性特定疾病児童等自立支援員による相談支援に関する研究> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援員による相談支援の現状を示す基礎資料作成、相談支援における課題の抽出、自立支援員養成教育の骨子等。 	1,500	1	2
障害者政策総合研究事業	災害派遣精神医療チーム(DPAT)の機能強化に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> ・DPATに関する活動・連携指針。 ・各都道府県・政令市が主催するDPAT研修プログラム。 ・DPAT活動に関する自治体・医療機関の取組の好事例集。 ・災害時におけるDPAT活動における技術開発(例:災害時精神保健医療活動のための患者トリアージ手法、DPAT活動マニュアル、支援者支援に資する精神医学的評価手法など) ・災害時における情報共有を円滑に行うためのプロトタイプシステム 	15,000	1	3
	外因死の背景要因とその遺族への心のケアに関する研究	<ul style="list-style-type: none"> ・外因死における精神保健医療に関する論点整理 ・外因死における背景要因を科学的に分析するための基盤構築 ・遺族に対する効果的な心のケアの技術 ・遺族に対する効果的な心のケアに関する研修プログラム 	10,000	1	2